

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、\*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連  (沖縄)		-	-	-
		コンビニ（経営者）	販売量の動き	・前年同期に比べて、売上がやや増加している。
		観光型ホテル（マーケティング担当）	販売量の動き	・3か月前と比べ、客室稼働率の前年同月比のプラス幅が若干ではあるが大きくなっている。
		通信会社（店長）	販売量の動き	・他社からの乗り換えが目標を大きく上回り、消費者の利益を追求すれば支出につながっていくことを実感した。
		ゴルフ場（経営者）	来客数の動き	・客単価、料金を値上げしたが利用人数は若干増えており、売上は増加している。
		その他のサービス[レンタカー]（営業担当）	来客数の動き	・予約件数が前年の114%で推移している。10～11月同様、インターネット経由での予約が好調である。
		一般小売店[菓子]	販売量の動き	・同業他社の増加や、リピーター増などで国内客の購入減少などの影響がある。
		一般小売店[鞆・袋物]（経営者）	来客数の動き	・商店街は年末感謝セールをやって、来客はいまいちである。やはり近隣の大型ショッピングセンターに流れているような感がある。
		百貨店（店舗企画）	販売量の動き	・昨年12月はプレミアム付商品券の相乗効果が見られ、本年はその反動で前年を辛うじてクリアする状況である。セール品や割引企画への反応は良いが、定価商品の動きが鈍い。お歳暮ギフトに関しては、堅調に推移している。免税売上は客数は伸びているが、単価ダウンにより販売額では前年割れとなった。
		スーパー（販売企画）	単価の動き	・客数が若干マイナスだが、客単価がアップして何とか昨年を上回っている。
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・自社競争があり、来客数が前年比で5%減になっている。
		衣料品専門店（経営者）	お客様の様子	・3か月前と比べると景気は良くないが、今年は暖冬のため、例年に比べると客の動きが良いようにみられる。
		乗用車販売店（経理担当）	販売量の動き	・レンタカー会社からの受注は相変わらず好調である。
		旅行代理店（マネージャー）	販売量の動き	・各航空会社の正規早割運賃の下落により取扱件数は増えているが、薄利多売の状態では収益には直接結びついていない。消費者にとっては非常に良い。
		住宅販売会社（代表取締役）	販売量の動き	・投資用の戸建住宅や大型個人住宅などの受注契約があった。その他、商業店舗の売買仲介実績もあった。
		住宅販売会社（営業担当）	お客様の様子	・商談件数が3か月前から横ばいで推移している。
	その他飲食[居酒屋]（経営者）	来客数の動き	・12月は最も入客が取れる月ではあるが、平日も週末も例年の85%ぐらいしかいない。師走にこんなにも周りに人がいない年は経験したことがない。	
	x	商店街（代表者）	単価の動き	・商店街は、多少の売上はあっても以前のような収入は無い。消費単価が相当落ちており、大変危惧している状況である。
企業 動向 関連  (沖縄)		-	-	-
		建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新築の新規申込件数、棟数が増えていて、リフォームは1件当たりの価格が高額になっている。
		窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・公共工事向けは前年比で減少、民間向けは増加、全体でやや減少となった。
		輸送業（営業）	受注量や販売量の動き	・各荷主、昨年同様の物量とみられる。
		*	*	*
	x	-	-	-
雇用 関連  (沖縄)		-	-	-
		*	*	*
		人材派遣会社（総務担当）	求職者数の動き	・求職者の登録が減少傾向で、かつ登録しても就業条件にも厳しいためマッチングに苦戦している。
		学校[専門学校]（就職担当）	採用者数の動き	・今年度の採用はほぼ終息し、次年度の採用活動が開始しているが、採用人数の変化は見られない。
		-	-	-
	x	求人情報誌製作会社（編集室）	求人数の動き	・今月の週平均の求人件数は845件だった。3か月前の9月平均994件と比較すると149件減少した。